

様式 1

環境保全行動  
自動車使用管理 計画提出書

2021 年 7 月 8 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所

〒 004-8588
札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
北海道コカ・コーラボトリング株式会社
(代表者名) 代表取締役社長 佐々木 康行

(代表者名)

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動計画を策定しましたので、次のとおり提出します。

事業の概要		10 飲料・たばこ・飼料製造業												
事業の規模	従業員数	758	人	原油換算した	1135.4	k1								
	使用床面積	72987	m <sup>2</sup>	燃料・熱・電気の合計量										
	事業所数	6	事業所	自動車使用台数		台								
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	2490	t-CO <sub>2</sub>	エネルギー起源CO <sub>2</sub> メタン	N <sub>2</sub> O	HFC								
		t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>									
		t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>									
提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)			<input checked="" type="checkbox"/> 第 1 項 <input type="checkbox"/> 第 3 項									
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)			<input type="checkbox"/> 第 1 項 <input type="checkbox"/> 第 2 項									
計画期間		2021	年	4	月	1	日	~	2024	年	3	月	31	日
環境保全行動 自動車使用管理 計画書		別添のとおり												
備考	環境マネジメントシステムの 認証登録の有無及びその種類	<input type="checkbox"/> 有 (認証名 ) <input checked="" type="checkbox"/> 無												
	その他													

別添

環境保全行動計画書  
自動車使用管理計画書

1 基本的な方針

我社は、責任ある企業市民として、地球環境の保全に配慮した事業活動を行い、地域社会の豊かな環境の維持と社会の持続的な発展に貢献します。具体的には、①省エネルギー、省資源に努め、環境負荷を低減します。②事業活動に伴う廃棄物の削減と再資源化を促進するとともに、汚染の予防に努めます。③環境保全に対する全従業員の意識向上を図り、グループをあげて環境保全活動に取り組みます。④地域社会における環境保全活動への協力・支援を推進します。⑤環境に配慮した物品の購入を促進します。⑥環境関連法規制、コカ・コーラシステムが定める基準及びその他の要求事項を遵守します

2 行動目標

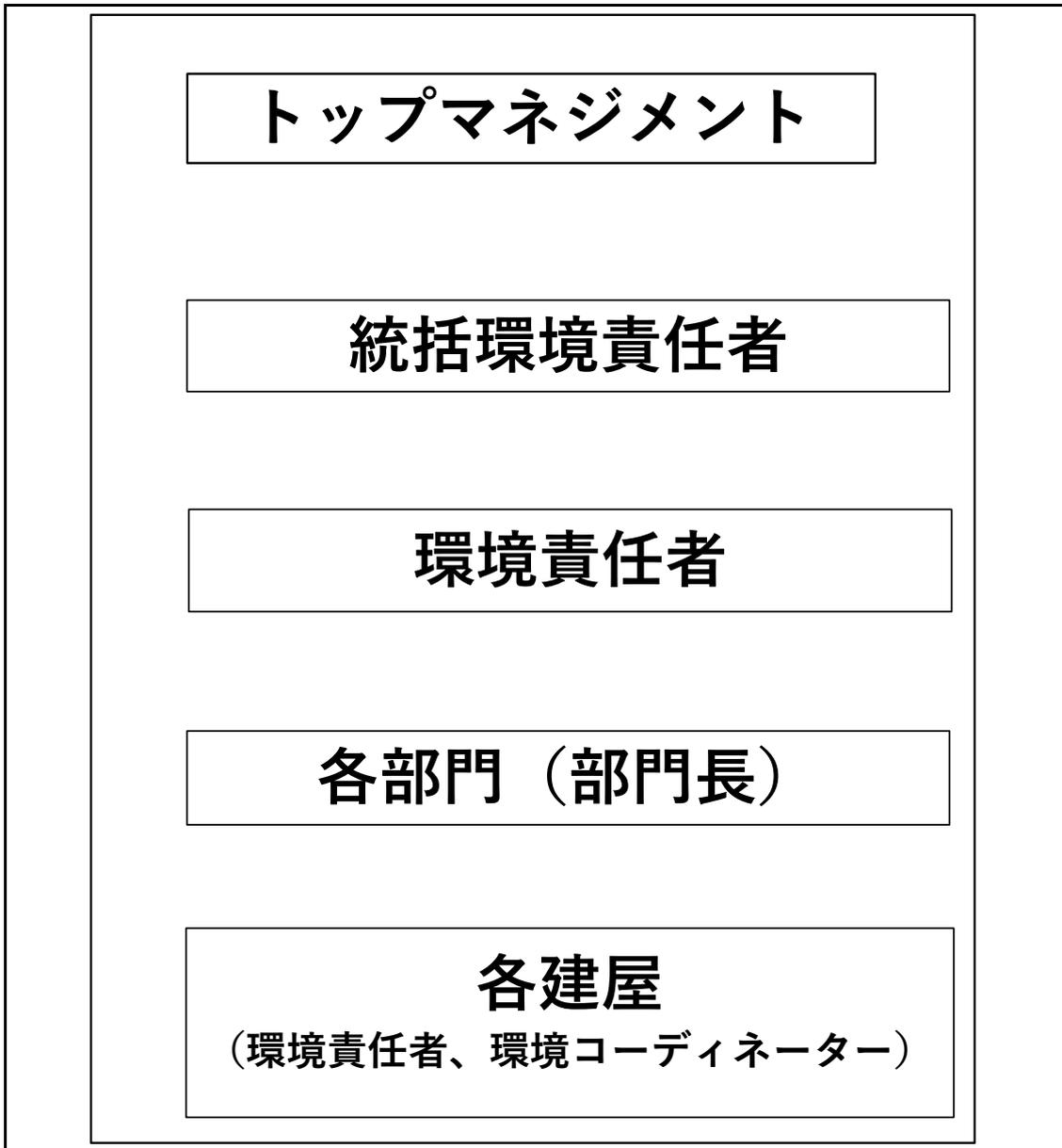
【計画期間】

2021年 4月 1日～ 2024年 3月 31日

行動目標	基準数値		目標削減率	目標数値		基準数値の設定根拠	削減項目
	数値	単位		数値	単位		
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	2490	t	3 %	2420	t	2020年度実績	電力、都市ガス、灯油
			%				
			%				
			%				
			%				
			%				



#### 4 環境保全に係る実施組織体制



#### 5 その他（環境保全活動の取り組み等）

①北海道の環境保護活動を支援するため、北海道と、(財)北海道環境財団とおもに北海道の水資源を守る活動「北海道e-水(イーミズ)プロジェクト」に取り組み、「い・ろ・は・す天然水555ml」の売上の一部を、活動資金として支援団体に寄付している。②森に学ぼうプロジェクト(後援:環境省、林野庁)の一環として植樹を行っている。③使用済みペットボトルをリサイクルし、新たなペットボトルとして循環利用する「ボトルtoボトル」を推進することで、新たな石油資源の使用を抑えCO2排出量を削減していく。④ピーク時間をさけて夜間に集中冷却。日中の冷却用電力をゼロにする、ピークシフト自販機を積極的に導入していく。